入札仕様書②

１　「気管支ビデオスコープ」の基本機能は以下の要件を満たすこと。

1-1 送気・送水、吸引ボタンがオートクレーブ可能、かつシリコンオイル塗布が不要であるこ

と。

1-2 内視鏡操作部には４つのスコープスイッチを有し、フリーズ、レリーズ、周辺装置のリモ

ート操作が可能であること。

1-3内視鏡には挿入部回転機能と湾曲部のアップアングル角度210度が採用され観察の

サポート機能が搭載されていること。

1-4内視鏡の吸引バルブと鉗子栓は単回使用であり消毒滅菌は不要であること。

1-5内視鏡は防水キャップ着脱が不要となり、不用意な水没を回避しながら手軽に洗浄浸

漬消毒が可能であること。

(性能・機能の要件)

２　気管支ビデオスコープ BF-XP290に関し、以下の要件を満たすこと。

2-1オリンパスの内視鏡ビデオシステムセンター CV-290に接続可能であること。

2-2先端外径3.1㎜、軟性部外径2.8㎜と挿入時の負担を軽減していること。

2-3　EVIS LUSER ELITEシステムとの組合せにより、光デジタル法による狭帯域光観察

(NBI)が可能であること。

2-4挿入部回転機能を有していること。

2-5ワンタッチコネクターの採用で防水キャップ着脱が不要となり、不用意な水没を回避しな

がら手軽に洗滌・浸漬消毒が可能であること。

３　気管支ビデオスコープ BF-P290に関し、以下の要件を満たすこと。

3-1オリンパスの内視鏡ビデオシステムセンター CV-290に接続可能であること。

3-2マイクロミニCCDをスコープ先端に搭載し、2.0㎜処置具チャンネルを確保しているこ

と。

3-3　EVIS LUSER ELITEシステムとの組合せにより、光デジタル法による狭帯域光観察

(NBI)が可能であること。

3-4高周波を利用しての内視鏡処置を行うための高周波漏洩電流対策が施されていること。

3-5挿入部回転機能を有していること。

3-6

ワンタッチコネクターの採用で防水キャップ着脱が不要となり、不用意な水没を回避しな

がら手軽に洗滌・浸漬消毒が可能であること。